

教科に関する調査結果から見られる指導改善のポイント

全国学力・学習状況調査の結果から

小学校 国語

②三 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。

【問題】山田さんは、【ちらし】の書き表し方について友達に相談し、【ちらし】の＝部をくわしく書いたほうがよいと考え、次の【調べたこと】を見直しました。あなたが山田さんなら、どのように書き直しますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

手ぬぐい

手ぬぐいには、いろいろな書き表し方があります。そのよさは、どのようなものでもよいです。

よさ1 もよう

さまざまなようがあり、好きなように選ぶことができます。おくり物としてもよいです。

よさ2 使い方

手ぬぐいには、植物や風景などいろいろな模様があります。季節に合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。

よさ3 持ち運び

手ぬぐいは、持ち運びが簡単で、いつでも使えます。また、手で作業をするのに便利です。おまけつきの手ぬぐいもあります。

よさ4 値段

手ぬぐいは、いろいろな値段で売られています。おまけつきの手ぬぐいもあります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

【調べたこと】

本を読んで分かったこと

- ブックカバー
 - ・何回か折るだけで、すぐに完成する。
 - ・本の大きさに合わせて包むことができる。
- ペットボトルカバー
 - ・ペットボトルを包んで持ち運ぶことができる。

使ってみて分かったこと

- ブックカバー
 - ・よれが防げる。
 - ・落としたときに、本がきずづかなかった。
- ペットボトルカバー
 - ・水で濡れた荷物につかなくてよかった。
 - ・温かい飲み物が冷めにくかった。

54.8%の児童しか条件に合わせて書くことができませんでした。

条件

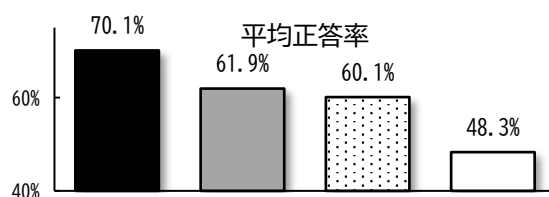
- ①【ちらし】の＝部を書き直してくわしくすること（一文でなくてもよい）
- ②【調べたこと】の＜本を読んで分かったこと＞と＜使ってみて分かったこと＞のそれぞれから言葉や文を取り上げて書くこと
- ③60字以上、100字以内にまとめて書くこと

㊦ 【ちらし】の＝部を書き直して詳しく書いていますが、【調べたこと】から、＜本を読んで分かったこと（使い方等）＞と＜使ってみて分かったこと（効果）＞の両方から言葉や文を取り上げて書けなかった誤りが多く見られました。**Point1へ**

＜質問紙調査より＞

Q 自分の考えを発表する機会では、自分の考えが伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。

■ 当てはまる ■ どちらかといえば当てはまる
□ どちらかといえば当てはまらない □ 当てはまらない



㊦ 自分の考えが伝わるよう工夫して発表したり、自分の考えを書いたりしていると考えている児童ほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

㊦ 仲間とともに、より伝わりやすい表現の工夫を話し合ったり、教師が、表現のよさを価値づけたりすることが大切です。**Point1へ**

全国学力・学習状況調査の結果から

中学校 国語

②一 資料や機器を用いた話し方の工夫を捉えることができるかどうかをみる。

【問題】村田さんは、【村田さんのスピーチ】の一線部㊦「スライドに示したように、次の年、また次の年へとつながる持続的な活動であることがこの活動の大きな特徴です。」のように、スライドを使って話しています。このときの村田さんの話し方を説明したものとして最も適切なものを、次の①～④までのの中から1つ選びなさい。

【村田さんのスピーチ】

私は「マリープロジェクト」をもとにしたアイデアを考えました。…（省略）…。マリーゴールドは苗から育てることが多いのですが、この活動では、採取した種から育てています。

㊦ ここで（スライド①）を提示 ●

スライドに示したように、次の年、また次の年へとつながる、持続的な活動であることが、この活動の大きな特徴です。咲いた花を楽しむだけでなく、手入れをしながら成長を見守ることに魅力を感じ、私は1年生の時からこの活動に参加しています。

ここで（スライド②）を提示 ●

これは、実際に採取した…（省略）…。

（スライド①）

「マリープロジェクト」

決める年へ
育てる年へ
咲かせる年へ
手入れ・水やり
開花
種が採れる
持続可能

（スライド②）

マリーゴールドの種

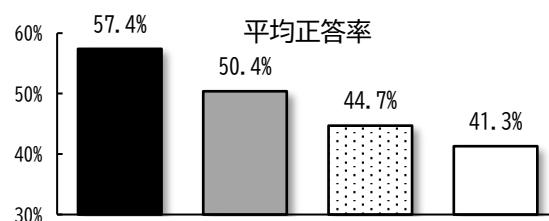
30.2%の生徒しか②を選択することができませんでした。

- ① 聞き手の印象に残るように、スライドで意見だけを要約して示しながら、意見とそれを支える根拠を話している。
- ② 聞き手によって経験が違ふことを考慮して、スライドで補足の情報を示しながら、話の要点を絞って話している。
- ③ 聞き手が興味をもつように、スライドで異なる視点からの情報を示しながら、自分の主張を繰り返し話している。
- ④ 聞き手からの質問を想定して、スライドで質問に対する回答を示しながら、自分の立場と考えを話している。

＜質問紙調査より＞

Q 国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にしている。

■ 当てはまる ■ どちらかといえば当てはまる
□ どちらかといえば当てはまらない □ 当てはまらない



㊦ 文章を読み、その文章の構成や展開にどのような効果があるのか、根拠を明確にしている生徒ほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

㊦ 伝えたい内容が適切に伝わるよう目的や状況、相手に応じて効果的に資料や機器を活用することが大切です。

㊦ 話の内容を踏まえ、話の要点や根拠が明らかになっているか、説明が不足していないか、中心となる事柄が強調されているかなど、自分の考えが聞き手に分かりやすく伝わっているかを確認し、資料や機器の使い方について検討することが大切です。**Point2へ**

指導改善のポイント

Point1 自分の考えが分かりやすく伝わるように書き表し方を工夫する指導を行いましょう。

【例】「伝統工芸品について推薦する文章を書く」活動

- 伝えたい内容を書くことができるよう、相手や目的、意図を明らかにしましょう。

▶ **相手**(読み手)は、主に書き手と同世代の児童である。
 ▶ **目的や意図**は、「手ぬぐい紹介文」でよさを読み手に伝えることである。
 ▶ できるだけ多くの人に自分の考えが伝わりやすくなるよう、書き表し方を工夫する必要がある。

- 書いた文章を読み合い、考えが伝わりやすくなる書き表し方について評価・改善する活動を位置付けましょう。その際、「相手や目的、意図に合っているか」「根拠が明らかになっているか」等の観点を大切にしましょう。

「手ぬぐいの紹介文」を読み合う活動での教師の発問例
 「仲間と、よさが伝わる紹介文になっているかを見直しましょう。」

教師

A:「私は、手ぬぐいのよさを紹介するちらしを書いたよ。」

B:「『物を包む使い方』の中に、『いろいろ』って書いてあるけど、**例えば、どんなものがあるの？**」

C:「『いろいろ』の部分詳しく書くと、ちらしを初めて読む人が『**手ぬぐいをもっと使ってみよう**』と思ってくれるんじゃないかな。」

A:「『何を』どのように包むかなど、**具体例を入れながら詳しく書くとよさがもっと伝わりそう**だ。」

児童

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。



物を包む使い方

(例1) 手ぬぐいは、何回か折るだけで、ブックカバーとして使うことができます。**本の大きさに合わせて包むことができるので便利です。**
 ▶ **本を読んで分かったこと**
 ▶ **使ってみて分かったこと**
 ▶ **感想、意見**

(例2) ペットボトルカバーとしてペットボトルを包んで持ち運ぶことができます。**使ってみると、かばんの中の荷物にペットボトルの水がつかなくなり、また、温かい飲み物も冷めにくくなるので、とても助かります。**
 ▶ **使ってみて分かったこと**
 ▶ **感想、意見**

Point2 資料や機器を効果的に用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する指導を行いましょう。

【例】「学校の活動『つなごうマリープロジェクト』を地域に広げるアイデアについて提案するスピーチ」を考える活動

- 伝えたい内容が適切に伝わるよう、相手や目的、意図を明確にしましょう。参照▶Point1
- 資料や機器の用い方について考えを広げる機会を意図的に設けましょう。

学習の流れ ① スライドのよさ(効果等)を明らかにする。→ ② スピーチの空欄に適切な言葉を入れる。

スライド

「つなごうマリープロジェクト」に参加して感じるよさは？(複数回答)

- 1位 学校が明るくはなやかになること(80%)
- 2位 友達と一緒に楽しく活動できること(75%)
- 3位 手入れをしながらマリーゴールドの成長を見守ることができること(60%)

スライドのよさ

- ▶ アンケート結果が**ランキング形式**で示されている。
- ▶ **自分だけではなく他の人の意見も分かる。**

スピーチの空欄に入る言葉

スライドに示したように、**参加すると様々なよさを感じられる**ことが、この活動の大きな特徴です。

- スライドの役割と話す内容の**整合性**
- 他のスライドも同じように考えてみよう！

- 伝えたい内容がより適切に伝わる資料や機器の用い方に改善する活動を位置付けましょう。

学習の流れ ① 伝えたい内容に沿ったスライドかを観点から見直す。→ ② スライドを改善し、またその改善の効果を確認する。

「つなごうマリープロジェクト」

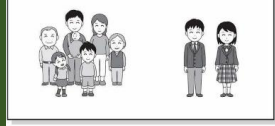


花を育てる楽しみを地域へ

「花を育てる楽しみを地域へ」と追記。スピーチで話す「花を育てる楽しみが地域にも広がる」ということを強調。

作成途中のスライド

「つなごうマリープロジェクト」



見直す観点

- ・話の要点や根拠の明確化
- ・説明の補足
- ・中心となる事柄の強調

「つなごうマリープロジェクト」



背景をマリーゴールドの写真に。「学校と地域がマリーゴールドでつながる(伝えたいこと)」を視覚的に強調。

Point3 小・中学校とともに文や文章の中で漢字を正しく使えるように指導を工夫しましょう。

- 意味や使い方を理解し、実際に**文や文章の中で漢字を使う**ことが大切です。
- 読書や他教科学習等の中で**漢字に触れ、正しい使い方に意識を向ける機会を増やし、語彙を豊かにすることが効果的**です。

小学校国語2四 「このむ」→「好(み)」
 72.4%の児童しか**正しく書くことができません**でした。

中学校国語4 「専門的」→「専門的」
 48.7%の生徒しか**誤って書かれた漢字を修正できません**でした。